

共通情報：事案の発覚

小学5年生の担任のもとに、ある保護者から電話があった。それは、クラスの男子児童Aの母親から以下のような訴えであった。

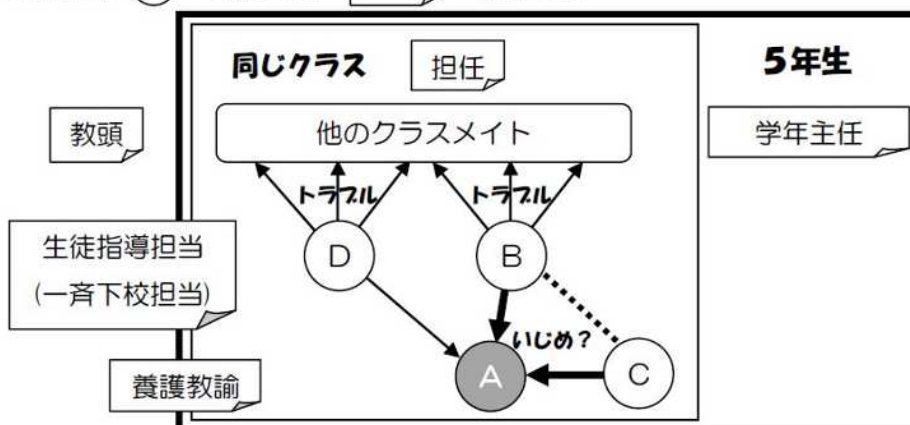
「うちのAが、今日の下校中に同じクラスのBさんとCさんからいじめを受けました。Aは何もしていないのに、Bさんがいきなり後ろからズボンを下げようとしてきたそうです。Cさんからは悪口を言われ、帽子を取って投げられました。家に帰ってくるなり泣いているので、話を聞いたらそのように教えてくれました。何とかしてもらえないでしょうか。」

この相談を受け、A及びB、Cに関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報1：担任

- ・Aは、人との関わりが苦手な友達も多くない。長放課の後の授業には遅れて教室に入ることがある。
- ・Aは5人家族で、父と母、中学2年の姉、保育園に通う妹がいる。
- ・Aは遅刻が多く、給食の時間から教室に入ることもある。そのため、毎日Aの給食は用意するようにしている。
- ・クラスの中には、ふざけてちょっかいを出したり、「ウザイ」「消えろ」など汚い言葉を深く考えずに口にしたりする児童が何人かいる。何度か注意をしたが、なかなか改善されない。その場合は反省しても、怒れたり気に入らなかつたりすると、また手を出したり汚い言葉を使ったりして相手を攻撃してしまう。
- ・Aは同じクラスのDから“給食泥棒”と呼ばれ、ショックを受けたことがあった。Dには落ち着きのなさがあり、普段から他の児童ともトラブルを起こしていた。D自身、Aのことをあだ名で呼んでいることを認め、給食の時間に来ることが多いから軽い気持ちで2、3回呼んだことがあるという。
- ・Aの母親から電話を受けた次の日
 - BとCに話を聞くと、Aの保護者が言っていたことを実際にやっていたことが分かった。
 - Aに話を聞くと、BとCからやられたことはもちろん嫌だったが、BやC以外にも嫌なことをされたり言われたりするのので、「教室がこわい」と話していた。
 - Cだけに話を聞くと、実はC自身もBにちょっかいをかけられて嫌に思っているという。

〈関係図〉 ○：関係児童、 □：関係教員



判断の3観点		個人判断
①	被害感	
②	行為	
③	客観性	
A～Gの判断		↓

共通情報：事案の発覚

小学5年生の担任のもとに、ある保護者から電話があった。それは、クラスの男子児童Aの母親から以下のような訴えであった。

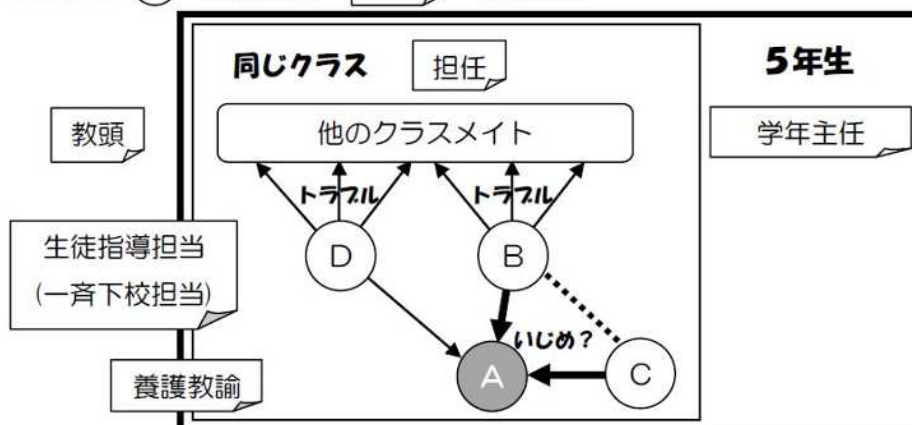
「うちのAが、今日の下校中に同じクラスのBさんとCさんからいじめを受けました。Aは何もしていないのに、Bさんがいきなり後ろからズボンを下げようとしてきたそうです。Cさんからは悪口を言われ、帽子を取って投げられました。家に帰ってくるなり泣いているので、話を聞いたらそのように教えてくれました。何とかしてもらえないでしょうか。」

この相談を受け、A及びB、Cに関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。
あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報2：養護教諭

- ・Aは、2年ほど前から遅刻が増えた。今年は午前中を保健室で過ごし、給食の時間から教室に入ることがパターンになっている。
- ・長放課は、遊ぶ友達がいないのか保健室にやってくることが多い。しかし、保健室に同学年の児童がいないと、何もしゃべることなく保健室の辺りをふらふらしている。
- ・Aは、BやCから「給食泥棒」というあだ名で呼ばれ、給食の時間から教室に入りづらいと言っていた。遅刻して給食の時間から教室に入った日に、他の児童から「給食を食べに来た」と言われたり、Cから給食をちょっとしか入れてもらえなかったりして、嫌な気持ちになったという。
- ・昨年度、Aが「お母さんが妹のことばかり心配している」と愚痴をこぼし、寂しそうにしていた覚えがある。そのときは、父親が単身赴任をしていることや、母親が妹の世話で大変そうだということを教えてくれた。父親の単身赴任は今も継続している。
- ・校外学習の日は、普段遅刻が多いAも朝から参加することができた。しかし、バスの中で、前の席の子が座席を倒してきたときに「やめて」と言ったのにやめてくれなかったそうで、それが悲しくなって保健室で泣いていたことがあった。
- ・他の児童からも、BやDから嫌なことを言われたり、ちょっかいをかけられたりすると相談されたことがあった。

〈関係図〉 ○：関係児童， □：関係教員



判断の3観点		個人判断
①	被害感	
②	行為	
③	客観性	
A～Gの判断		

共通情報：事案の発覚

小学5年生の担任のもとに、ある保護者から電話があった。それは、クラスの男子児童Aの母親から以下のような訴えであった。

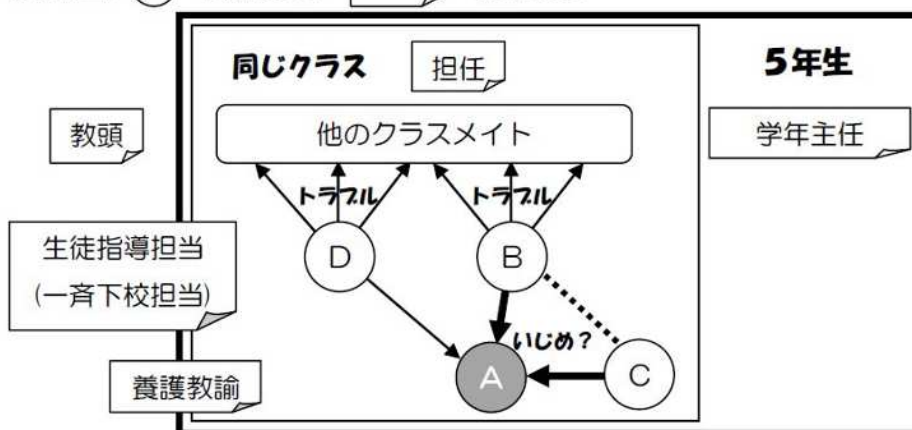
「うちのAが、今日の下校中に同じクラスのBさんとCさんからいじめを受けました。Aは何もしていないのに、Bさんがいきなり後ろからズボンを下げようとしてきたそうです。Cさんからは悪口を言われ、帽子を取って投げられました。家に帰ってくるなり泣いているので、話を聞いたらそのように教えてくれました。何とかしてもらえないでしょうか。」

この相談を受け、A及びB、Cに関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。
あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報3：教頭

- ・Aには、中学2年の姉がいるが、市の不登校支援教室に通っている。
- ・Aの母親からは、2年前に初めて相談を受けた。そのときは、Aの姉が不登校になって市の不登校支援教室に通うかどうかということについての相談であったが、それをきっかけに何度か相談を受けるようになった。姉が不登校ということで、Aについても「遅刻が増えてきた」「最近一人ぼっちで遊ぶことが増えている」「姉のようにならないか心配」と、ずっと気にしている。
- ・Bは過去に父親からの日常的な暴言があったため、月1回のカウンセリングを受けている。そこで、Bはカウンセラーに「家の中の人はみんな敵だ」と話したという。理由は、普段から家で親に怒られてばかりで、ずっと一人ぼっちで過ごしているからということだった。
- ・以前、Dの母親と話をした際、「家ではおとなしい子で、あまり学校のことを話しません。なので、学校でトラブルを起こしたと聞いたときは、なぜ…と思いました」と言っていた。Dの姿を何度か見たことがあるが、母の言うおとなしいというよりは活発なイメージだった。
- ・最近、近所の住民から「同じ子が友達の荷物を持たされているのを何度か見た」という電話を受けたことがあり、担任を通して子どもたちに注意を促した。

〈関係図〉 ○：関係児童， □：関係教員



判断の3観点		個人判断
①	被害感	
②	行為	
③	客観性	
A～Gの判断		↓

共通情報：事案の発覚

小学5年生の担任のもとに、ある保護者から電話があった。それは、クラスの男子児童Aの母親から以下のような訴えであった。

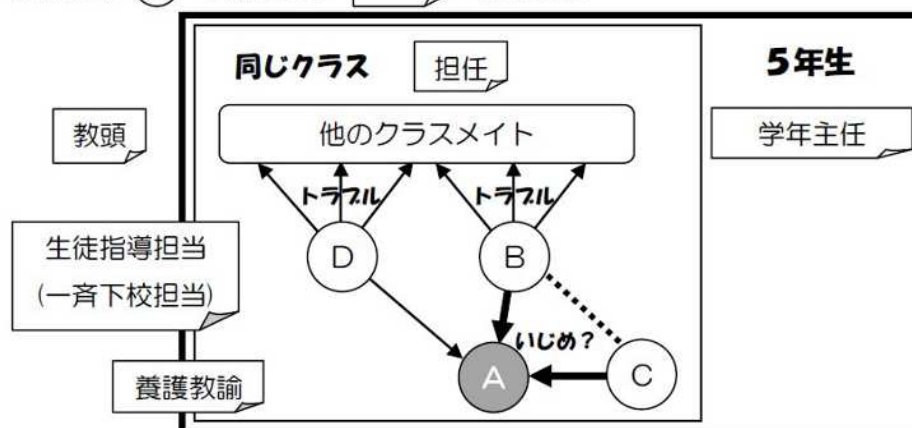
「うちのAが、今日の下校中に同じクラスのBさんとCさんからいじめを受けました。Aは何もしていないのに、Bさんがいきなり後ろからズボンを下げようとしてきたそうです。Cさんからは悪口を言われ、帽子を取って投げられました。家に帰ってくるなり泣いているので、話を聞いたらそのように教えてくれました。何とかしてもらえないでしょうか。」

この相談を受け、A及びB、Cに関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。
あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報4：学年主任

- ・合同体育の授業で、AがBやCから強い口調で「じゃまだ、どけ」と言われているのを聞いた。その際は、BとCを呼んで状況を確認したところ、二人が認めたのでAに謝らせた。BとCは、注意した行為については繰り返さないが、Aに対して違った行為でちょっかいをかけることがある。
- ・音楽専科の教員から、「BやDがいろいろな児童にちょっかいをかけて困っている」と相談を受けたことがある。授業の様子を見に行くと、BやDと目が合い、その後は静かに座っていた。呼んで注意をしたこともあるが、なかなか改善されない。
- ・教室掃除の様子をのぞいた際、Aの机だけ運ばれていなかったときがあった。教室掃除をしていた児童に、どうして運ばないのか聞いたら、「今日はAが休んでいるから、誰も運ばなかった」と言っていた。
- ・AとCは小学校2年で同じクラスだったときは仲がよかったと聞いている。
- ・Aの母親とBの母親は、小学校3年生のときにもめているらしい。
- ・BとCを呼び、なぜAへのちょっかいを繰り返すのかと聞いたら、「だって、DがいつもAに対して悪口を言っているから一緒になって言うてしまう」と話していた。

〈関係図〉 ○：関係児童、 □：関係教員



判断の3観点		個人判断
①	被害感	
②	行為	
③	客観性	
A～Gの判断		↓

共通情報：事案の発覚

小学5年生の担任のもとに、ある保護者から電話があった。それは、クラスの男子児童Aの母親から以下のような訴えであった。

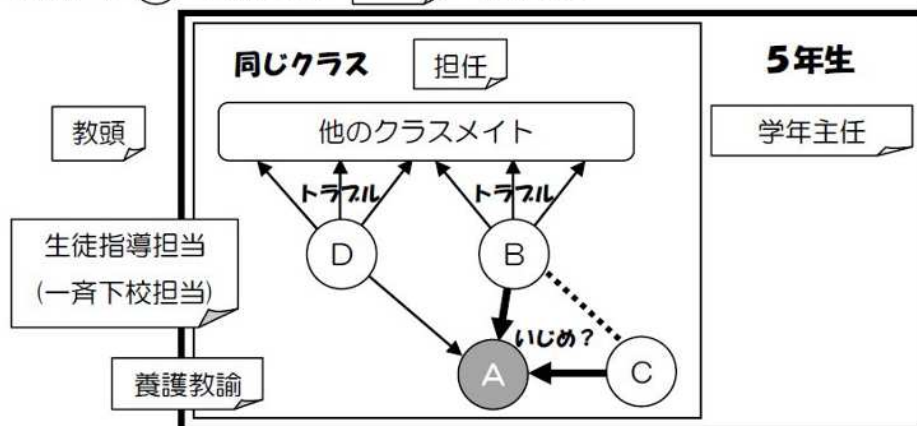
「うちのAが、今日の下校中に同じクラスのBさんとCさんからいじめを受けました。Aは何もしていないのに、Bさんがいきなり後ろからズボンを下げようとしてきたそうです。Cさんからは悪口を言われ、帽子を取って投げられました。家に帰ってくるなり泣いているので、話を聞いたらそのように教えてくれました。何とかしてもらえないでしょうか。」

この相談を受け、A及びB、Cに関わりのある教員が情報を収集・整理し、共有することにした。
あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報5：生徒指導主任（一斉下校担当者）

- ・Aは、BやCと家が近く、同じ通学班である。通学団会のときは、BとCが話をしている様子は見たことがあるが、Aは少し離れたところでポツンと一人でいたことを覚えている。
- ・一斉下校のときに、BとCがAに詰め寄って話をしていたのを見たことがある。すぐにBとCに何をしているのか聞いたが、「ただ、遊ぶ約束をしていただけ」と答えた。あとで改めてAに話を聞いたら、遊ぶ約束はなく、「保健室で何をしてるんだ」とか「保健の先生に何か言ったか」と言われていたそうで、Aはそれに対して何も答えなかったと話してくれた。
- ・移動教室のとき、時間ぎりぎりになってAが一人で歩いているのを見たことがある。
- ・相談BOXに“うちのクラスでいじめがある”という手紙が匿名で入っていたことがあり、それを機に生徒指導担当から、「いじめ」について（人の心や人権を傷つける行為は絶対にやってはいけないこと、普段の言葉遣いに気を配り気持ちよく過ごす学級・学校をつくること、互いの違いを認め合う広い心をもつことなど）話したことがある。
- ・相談BOXに、Dから嫌なことをされて困っているという手紙が入っていたことがある。それは、Aからではなく、同じクラスの他の児童からの手紙だった。担任と相談した後、Dを呼んで話をしたが、手紙の内容と食い違うことが多々あり、「覚えていない」と言うこともあった。

〈関係図〉 ○：関係児童、 □：関係教員



判断の3観点		個人判断
①	被害感	
②	行為	
③	客観性	
A～Gの判断		

